

令和4年度 第4回 浜松市立伊目小学校運営協議会 会議録

- 1 開催日時 令和5年2月10日(金) 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 伊目小学校 会議室
- 3 出席委員 白柳和義、加茂俊武、山田正典、名倉気津治、浜田改一
久保直人、太田かおり、佐藤洸、濱田史子
- 4 欠席委員 1名
- 5 学 校 井村由紀子(校長)、藤井敬之(教頭)、野末敏宏(教務)、
間淵由利子(CSディレクター)
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 間淵由利子
- 8 議長の選出
前回に引き続き太田委員を推挙し、全員意義なくこれを承認した。
- 9 協議内容
 - (1) 令和4年度伊目小学校の学校評価について
 - (2) 授業参観について
 - (3) 令和5年度伊目小学校の基本方針について
 - (4) 令和5年度生き生き学校と伊目大運動会について
 - (5) 令和4年度学校運営協議会の振り返り

10 会議記録

司会の野末教務から、委員総数10人のうち9人の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 令和4年度伊目小学校の学校評価について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があった。委員からは、以下の発言があった。

- ・「いじめのない生活をしている」項目に数パーセントではあるがそうは思わないという意見があることに注視したい。少数の意見でも学校として目を光らせ、十分なケアと対応をしっかりとしてほしい。(白柳会長、加茂委員)

上記内容について全員異議なくこれを承認した。

(2) 授業参観について

- ・全ての学年がこの一年で驚くほど成長したと感じた。(山田委員)
- ・全体的に明るく元気があり、仲良しで雰囲気がとてもよかった。(名倉委員)
- ・元気に満ち溢れてよかった。(浜田委員)
- ・「ありがとうカード」を読ませてもらったが内容がとてもよくて感動した。また、低学年の廊下掲示の字がとてもきれいで驚いた。成長を感じた。(久保委員)
- ・ICTを上手に利用しスムーズに授業が進んでいることがすごいと思った。(濱田委員)
- ・授業に対する姿勢が真剣で感動した。(佐藤委員)
- ・4年生の授業の手話の発表があり、素晴らしいと思った。感動した。(白柳会長)
- ・4年生の手話の授業がとてもよかった。とにかくみんな元気で楽しそう。1年生の「ありがとうカード」にも感動した。(加茂委員)
- ・「がんばったねカード」は良い取り組みだと感じた。内容もよかった。(太田CD)

上記内容について全員意義なく承認した。

(3) 令和5年度伊目小学校の基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ グランドデザイン中の4つの気（本気・元気・勇気・根気）について、子供たちの理解はどの程度なのか知りたい。（浜田委員）
- ・ 子供たちにはとにかく主体性を持った大人に成長してほしい。言われたことを行動に移すのではなく、自分の頭で考え行動できるような人間になってほしいし、そのための学びを学校として進めてほしい（名倉委員）
- ・ 昨今、主体性・自主性がいかに大切であるかということは世間でも言われているがそう言いながらも大人は結果や答えを求めている部分があるのではないかと感じる。答えを求めてしまえば主体性や自主性は育たないと思うので、そこを踏まえて子供たちと接しなければならないと思う。（佐藤委員）

上記意見について全員意義なく承認した。

(4) 令和5年度生き生き学校と伊目大運動会について

議長の指示により校長から説明があり、説明内容について全員意義なく承認した。

(5) 令和4年度学校運営協議会の振り返り

<評価項目1>

学校運営の基本方針について詳細な説明があり、それに基づいて委員が様々な視点から意見を述べ充実した熟議になった。

<評価項目2>

学校運営に資する活動について基本方針を踏まえつつコロナ感染症予防を含め様々な視点から熟議を円滑に進めることができた。

<評価項目3>

子供たちの自己肯定感をはぐくむお手伝いをしたい。

今年度の活動を基に継続していきたい。

少子化に伴い、保護者数も減少しているため効率的な活動となるよう努力する。

生き生き学校は大変なことも多いが続けることが地域の大きな力になる。

<評価項目4>

地域・保護者・学校の先生方と連携を図り、様々な活動をする事ができた。

様々な活動を通して地域と学校・家庭のつながりを実感したものの、課題として学校運営協議会の立ち位置が保護者や地域に定着していない点だと感じた。

11 その他連絡事項

令和5年度第1回学校運営協議会開催予定についての連絡があった。

令和5年4月11日（火）開催予定